

## 希学園 第404回 小2公開テスト 解説動画

下記、URLよりご視聴いただけます。

動画タイトル	URL
第404回公開テスト 小2算数 解説動画(2026年1月11日実施)	<a href="https://vimeo.com/1153112388/06baed9667">https://vimeo.com/1153112388/06baed9667</a>

1	(1) 113	(2) 89	(3) 147	(4) 178
	(5) 28	(6) 27	(7) 38	(8) 61
	(9) 16	(10) 6 しゅうかん (週間)	(11) 25 ふん (分)	(12) 17 か月

2	(1) 42 cm	(2) 13 cm
---	-----------	-----------

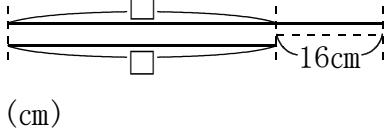
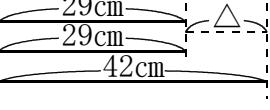
3	(1) 1 こ	(2) 4 こ	(3) 7 こ
---	---------	---------	---------

4	(1) 16 チーム	(2) 10 チーム
---	------------	------------

5	(1) 9 人	(2) 7 人	(3) 赤 0 こ	青 0 こ	白 0 こ	黄 2 こ
---	---------	---------	-----------	-------	-------	-------

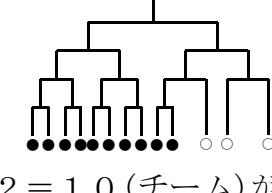
希学園 第404回 公開テスト 小2 算数 2026年1月11日実施 解説

- 1** (6)  $420 - \boxed{\quad} = 393$   
 $\boxed{\quad} = 420 - 393 = \underline{27}$
- (7)  $\boxed{\quad} - 18 - 15 = 5$   
 $\boxed{\quad} = 5 + 15 + 18 = \underline{38}$
- (8)  $120 - \boxed{\quad} = 74 - 15 = 59$   
 $\boxed{\quad} = 120 - 59 = \underline{61}$
- (9)  $23 - 15 = 8$        $\boxed{\quad} = 8 + 8 = \underline{16}$
- (10) 1週間 = 7日  
 $42 = 7 + 7 + 7 + 7 + 7 + 7$  より、6週間。
- (11) 1時間 = 60分  
2時間7分 - 1時間42分  
= 1時間67分 - 1時間42分 = 25分
- (12) 1年 = 12か月  
1年5か月 = 12か月 + 5か月 = 17か月

- 2** (1)  $1m = 100\text{cm}$         
右の図から,  
 $\square + \square + 16 = 100\text{(cm)}$   
 $100 - 16 = 84\text{(cm)}$        $84 = 42 + 42$   
よって□は、42cm。
- (2)  $42 + 16 = 58\text{(cm)}$        $58 = 29 + 29$   
よって△は,  
 $42 - 29 = \underline{13}\text{(cm)}$       

- 3** (1)  $150 + 150 + 150 = 450\text{(円)}$   
 $450 - 400 = 50\text{(円)}$   
よって、このとき買ったナスは1こ。
- (2)  $150 - 50 = 100\text{(円)}$   
トマトとナスを1こずつ買ったとき、  
代金のちがいは100円。  
 $400 = 100 + 100 + 100 + 100$   
よって、このとき買ったトマトとナスは4こずつ。
- (3) 買ったナスが2こ、トマトが0このとき、  
ナスの代金は、 $50 + 50 = 100\text{(円)}$   
最終的にトマトが400円多いので、  
このあと、トマトの方が、  
 $100 + 400 = 500\text{(円)}$ 多くなるように買う。  
 $500 = 100 + 100 + 100 + 100 + 100$   
よって、トマトとナスを5こずつ買いたすとよい。  
→ 買ったナスは、 $2 + 5 = \underline{7\text{(こ)}}$

- 4** (1) 右の図のように、優勝までに、2チームは1試合、4チームは2試合、8チームは3試合となる。  
4試合になるのは、 $8 + 8 = \underline{16\text{(チーム)}}$ のとき。

- (2)  $13 = 8 + 5$ なので、トーナメント表をかくと、1回戦で5チーム負けるような表になる。よって、1回戦は5試合あるので、 $2 + 2 + 2 + 2 + 2 = \underline{10\text{(チーム)}}$ が1回戦からの参加になる(上の図の●)。
- 

- 5** (1) 20このボールを用意して、2このこった。子どもたちは、 $20 - 2 = 18\text{(こ)}$ 取った。  
 $18 = 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2$  よって、子どもは9人。

- (2) ボールの取り方は10通りで、子どもは9人なので、下の表の10通りの取り方のうち、どれか1つが0人。  
赤、白ともに、ボールの取り方は4通りずつ。  
どちらも4人ずついるので、下の表のうち「赤」か「白」をふくむ取り方をした子どもはすべて1人ずついる。よって「赤いボールか白いボールを少なくとも1つは持っている」子どもは7人。

⑦赤と赤	→	は7通りで
①赤と青	④青と青	7人。
⑦赤と白	④青と白	②白と白
①赤と黄	④青と黄	②白と黄
⑦黄と黄		②黄と黄

- (3) 青をふくまないボールの取り方は下の表の太線のわくで示した6通りあるが、これが5人なのでどれか1つが0人。

⑦赤と赤	→	は6通りだが
①赤と青	④青と青	5人。つまり1つが0人。
⑦赤と白	④青と白	②白と白
①赤と黄	④青と黄	②白と黄
⑦黄と黄		②黄と黄

- (3)の太線のわくには入り、(2)の太線のわく(すべて1人ずついる)には入らないのは、黄と黄。  
よって、のこるボールの数はそれぞれ、  
赤、青、白、黄が0こ、0こ、0こ、2こ。

はいてん (配点) **1** ; 各 5 点 × 12  
ほか ; 各 4 点 × 10  
**5(3)** ; 完答